

【出エジプト記 9 章】

TLCCC FRH

主はモーセに仰せられた。「あしたの朝早く、パロの前に立ち、彼らに言え。ヘブル人の神主はこう仰せられます。『私の民を行かせ、彼らを私に仕えさせよ。今度は、私は、あなたとあなたの家臣とあなたの民とに、私のすべての災害を送る。私のような者は、地のどこにもいない事を、あなたに知らせるためである。』」(13、14 節)

パロのもとで奴隷として働かされているイスラエル民族は、サタンの支配下で罪の奴隷となっている人間の姿を表しています。パロとパロの家臣に告げられたことは、偶像礼拝しているエジプトに対して語られたことですが、それはやがて世の終わりのサタンに対する裁きでもあり、日本の国に対して、或いは私達に、私達の家族親族に対しても語られている事です。パロの家臣の中にも「主のことばを恐れた者」は主に言われた通りにして守りと祝福を受けました。どんな状況の中でも神を知り主の言葉を重んじる人がいるのです。なぜなら福音は全世界に伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから終わりの日が来るからです。(マタイ 24:14)「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。～信じない者は神のひとり子の御名を信じなかったので、すでにさばかれています。」またマルコ 16:16 には「信じない者は罪に定められます。」と記されてあります。日本を見ても、世界中に災害が何と多いでしょうか。その為にどんなに多くの人が苦しんでいるでしょうか！！ 神に叫び声をあげている人々の為に、私達はモーセとして召されたのです。偶像礼拝を多くの人々がしている日本の中で特別に選ばれたお一人お一人であることを自覚して下さい。

先日今上映中の「レフト・ビハインド」を観ました。これは再臨の時の携拳されなかった人を主人公とした映画です。主の救いを信じない人。主のことばをないがしろにした人がどんな目に遭うか。その中で悔い改める人達の事が感動的に描かれています。是非ご覧ください。

罪人の私の罪の為に主イエス・キリストが十字架で死なれたこと。3 日目に復活され、この私にも現われて下さったこの素晴らしい福音を伝えてゆきましょう。時は迫ってきています。今問題とされているギリシャのパトモスにチームが派遣されます。またその後ははいよいよ白馬キャンプが行われます。「山へ逃げなさい。」と言われることばに回答して、最後まで諦めずに熱心に求め祈りましょう！

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師: イエス・キリスト

牧師: ダニエル大重



Siloam



7月12日 No.849

(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9:7)

今年のみ言葉

あなたとともにいるこの民はみな、**主のわざを見る**であろう。

わたしがあなたとともに行うことは **恐るべきものである**。

(出エジプト 34:10)

私ヨハネは、あなたがたの兄弟であり、

あなたがたとともにイエスにある苦難と御国と忍耐とにあずかっている者で

あって、神のことばとイエスのあかしとのゆえに、パトモスという島にいた。

黙示録 1:9

主の十字架クリスチャンセンター The **L**ord's **C**ross **C**hristian **C**enter

<http://tlcccfhr.astone-blog.jp/>